

会議等名	平成 25 年 第 4 回海老名市外部評価委員会
日 時	平成 25 年 7 月 11 日 (木) 14 : 00 ~ 15 : 00
場 所	海老名市役所 6 階 議会第 3 委員会室
出席者	出席者：大治委員長、諏訪副委員長、小島委員、古河委員、牛村委員、谷川委員、門倉（正）委員、石川委員、斉藤委員、古谷委員 （以上 10 名出席） 欠席者：成瀬副委員長、門倉（久）委員（2 名） 海老名市：橋本参事兼企画財政課長、告原主幹兼政策経営係長、吉岡主事、西尾

1 開 会

橋本 財務部参事兼企画財政課長

2 委員長あいさつ

各グループ毎の外部評価作業が終わり、事務局にて報告書（案）としてまとめられた。本日の委員会で内容の確認をしていただきたいので、よろしく願います。

3 議 題 【議事進行：大治委員長】

（1）平成 25 年度外部評価結果報告書（案）について

① 平成 25 年度外部評価結果報告書（案）のうち、7 ページ～11 ページの“2 外部評価全般に係る総括意見”以外の部分について

各グループ別の評価結果を基に事務局にて取りまとめを行った平成 25 年度外部評価結果報告書（案）に基づき説明を行った。

※質疑等特になし

② 平成 25 年度外部評価結果報告書（案）のうち、7 ページ～11 ページの“2 外部評価全般に係る総括意見”について

以下の点について、事務局より説明を行った。

- ・報告書には、各グループや委員個人から提出された全ての意見を記載した。
- ・事務局案を“[Ⅲ]政策・施策評価について”及び“[Ⅳ]今後の外部評価について”は“外部評価結果報告書”に記載する意見ではないのではないかという考えの下削除して作成し、併せて文言の修正等を加えた。
- ・“[Ⅲ]政策・施策評価について”及び“[Ⅳ]今後の外部評価について”は委員会内での意見として整理し、今後の検討時に活用させていただいてはどうかと提案した。

<主な質疑応答>

【委員】 昨今、カタカナ文字が多く、わかりづらいことが世間でよく言われているため、事務局（案）のうち総括意見1中の“タックスペイヤー”は“納税者”とした方がよいのではないか。

また、総括意見4に5W1Hの説明で“いつ、どこで、だれが”とあるが、外部評価委員会の意見として記載するのであれば、“誰が、いつまでに、何を”の方が的確ではないか。

【事務局】 ご意見のとおりである。

【委員】 事務局（案）中の総括意見1については、総括意見4と重なる部分があるため、総括意見4を総括意見1の前に記載していただきたい。

【事務局】 了解した。

【委員】 報告書（案）中の“[Ⅲ] 今後の外部評価について”等、外部評価結果報告書に掲載されない可能性のある意見について、今後改めて議論する場は設けられるのか。

【事務局】 今後の外部評価委員会としては、8月2日に外部評価の市長報告会を行い、10月頃に外部評価を受けての次年度における担当部課の考えを一部担当課のヒアリングも交えながら実施し、終了させていただきたいと考えている。

今年度委員の改選を行うこともあり、今後の進め方を現メンバーで決定することはできないが、報告書に掲載しない可能性のある意見についても、本日この場で発言していただきたい。

【委員長】 来年度の外部評価の進め方を決めることはできないにしても、今年度外部評価を実施して気付いた過不足等は、次期委員に伝える必要はある。

【委員】 報告書（案）中の総括意見9については、総括意見4と対の意見として提出したもののだが、限られた事業のみを評価している中、事業の執行方法が定められているような事業を評価対象とすべきか疑問に感じた。

今後の評価の進め方として、調書の中に評価が必要な事業か否か判断できる情報を記載していただいた中でプレ評価し、本評価する事業を選定してはどうかと考えた。

また、評価を行う際は、調書に記載された内容のみで事業の内容が理解でき、ヒアリングを実施せずに評価できるものと調書には事業内容が書ききれず、ヒアリングを行う必要があるものがあると思う。

更に今回評価をしながら、調書に記載されている各指標がその事業を図る指標となっていないものが多くあると感じた。

【委員長】 事業の内容全てを調書に書ききれないものもある。外部評価委員は担当課のヒアリングを行い、資料も入手し、事業の内容を理解した上で評価することができるが、一般市民は行政評価調書を見るしかない。調書を公開し、見せたところで事業の内容がわからないものが多い。その点を外部評価委員会の意見として指摘したとしても、調書に全て盛り込めるかどうか分からない。

例えば、Aグループの評価対象事業の中に、社会福祉協議会や商工会議所に対し補助金を支出する事業があったが、評価するには補助金支出の妥当性を理解しなければならない。しかし、そのような内容まではこの調書には盛り込めないのではないかと思う。

どのような調書とすればよいか、全ての事業において全内容を理解できる書式とすることは難しいと思うが、書式の見直しは絶えず必要である。

【委員長】 この場で報告書に掲載する総括意見について決定することは難しい。今日の委員会では、総括意見の部分のみ保留とさせていただき、委員長、両副委員長に一任していただいているかどうかと考えるが如何か。

【出席委員】 異議なし。

【事務局】 総括意見について、委員長、両副委員長で調整していただいた後、各委員にメール等により最終確認していただき、確認が終わった段階で確定とさせていただき、市長報告会に臨んでいただけたらと思う。

(2) その他

【事務局】 改めて通知するが、市長報告会を8月2日（金）14：00～15：00、市役所3階秘書会議室にて行う。

以前、開始の1時間前に集合していただき、報告書の最終確認を行っていただいた上で市長報告会に臨んでいただきたい旨の話をさせていただいたが、メールにて最終確認をしていただくため、当日は市長報告会開始時間に合わせて集合していただけたらと思う。

また、10月頃外部評価を受けての次年度における担当部課の考えについてのヒアリングを行う予定だが、外部評価対象となった全ての課でなく、事務局にて出席する必要がある課を選定させていただき、実施させていただきたいと考えている。

4 閉 会

橋本 財務部参事兼企画財政課長

以 上